

2021年度決算および中計進捗説明会

2022年6月7日

【証券コード 4401】



2021年度 決算説明

通期

2021年4月1日～2022年3月31日

代表取締役社長 城詰 秀尊

- 1. 2021年度 連結業績 … P3
- 2. 2022年度 連結業績予想 … P13
- 3. 中期経営計画『ADX 2023』進捗状況 … P21

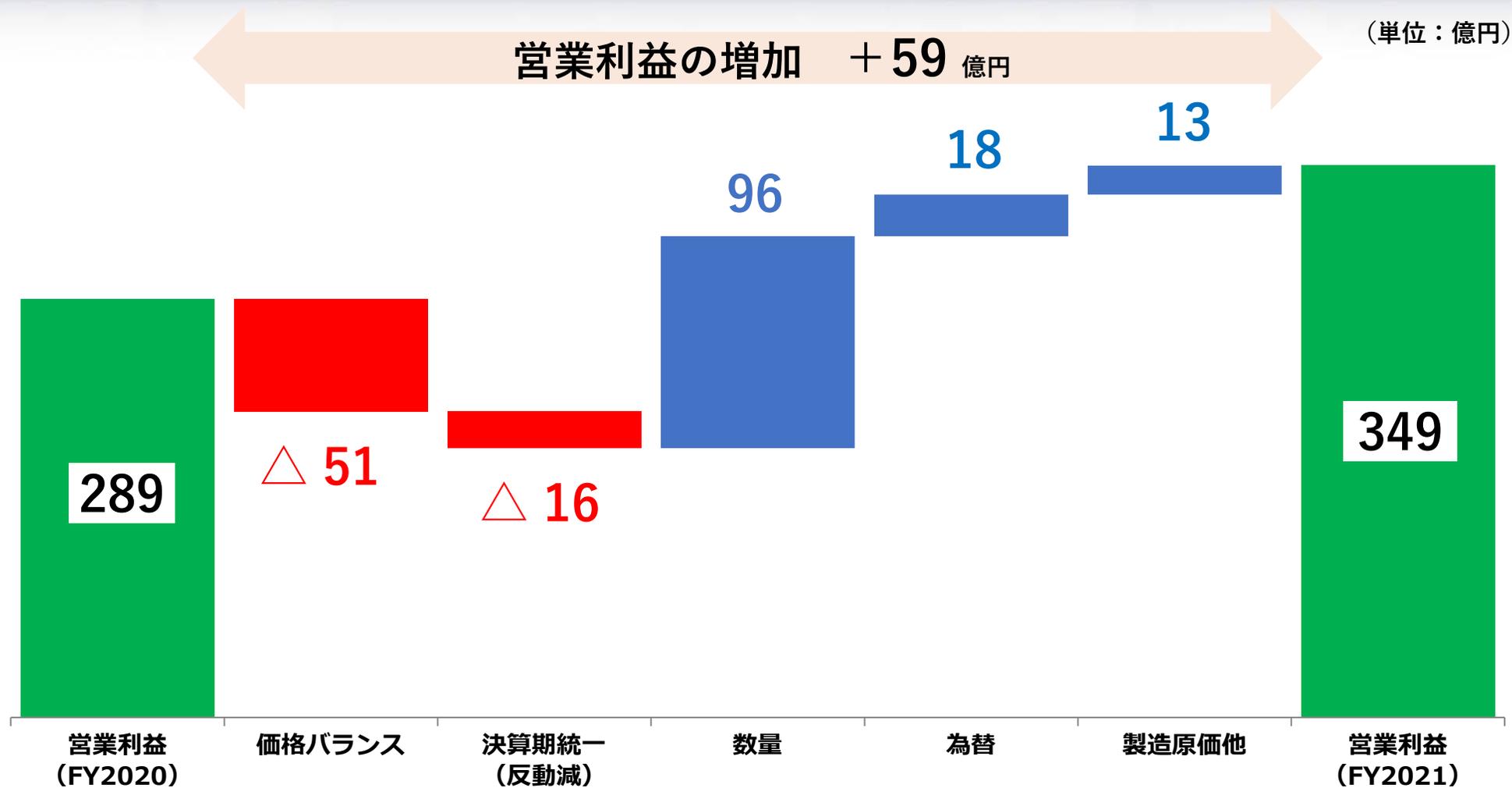
A decorative border composed of various geometric shapes in red and blue, including squares, triangles, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the page.

1. 2021年度 連結業績

(単位：億円)

	2020年度	2021年度	増減	増減率 (%)
売上高	3,270	過去最高更新 3,630	359	11.0
営業利益	289	過去最高更新 349	59	20.5
経常利益	292	過去最高更新 357	64	22.2
当期利益	164	過去最高更新 237	73	44.6
1株利益	159.0円	230.2円	71.2円	

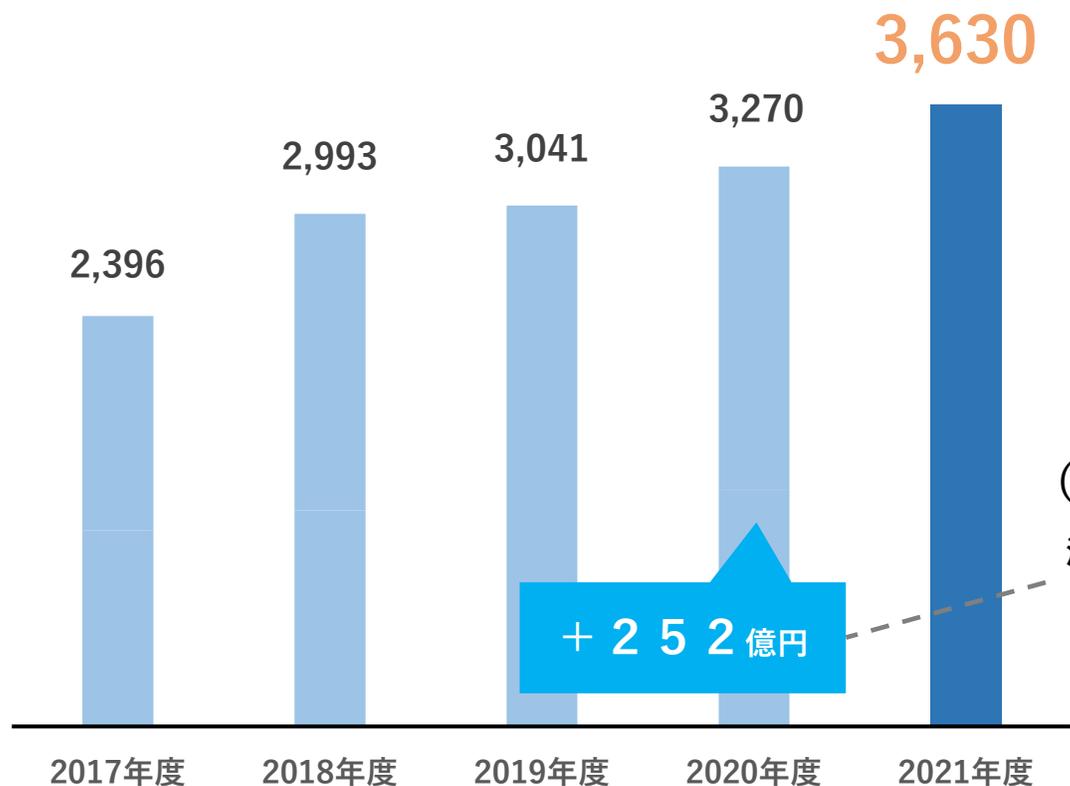
注) 金額は億円未満を切り捨てて表示



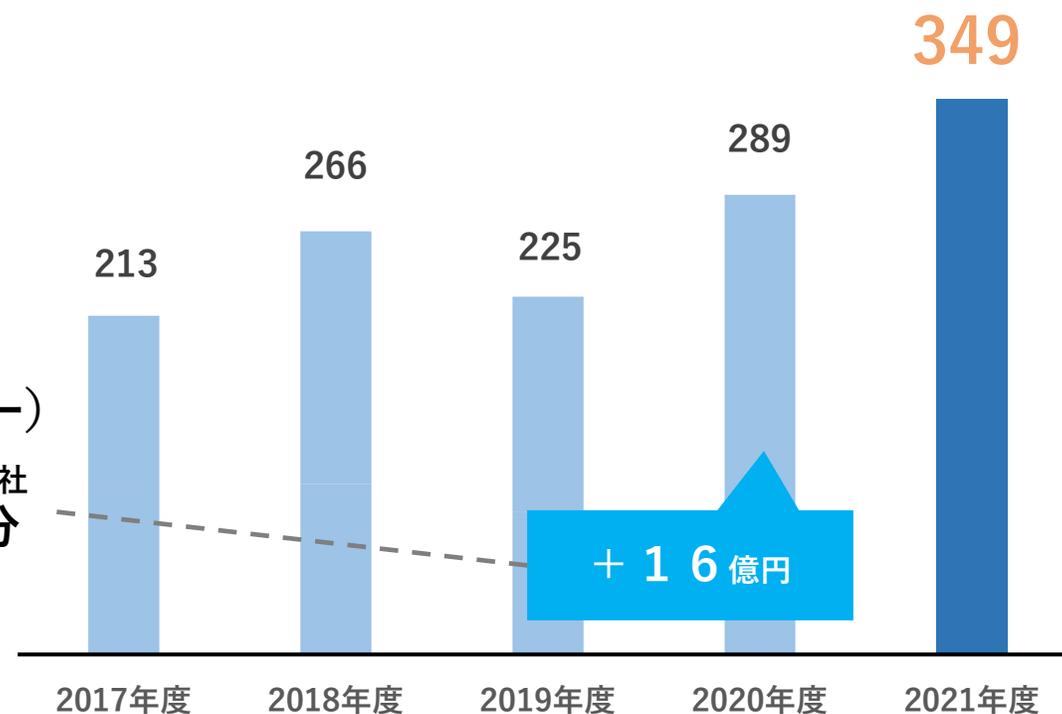
注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

(単位：億円)

売上高



営業利益



(決算期統一)

海外子会社10社
15ヵ月分

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

2021年度 連結業績（セグメント別）

2021年度 連結業績

（単位：億円）

	2020年度	2021年度	増減	増減率（%）
売上高	3,270	3,630	359	11.0
化学品	1,758	2,001	242	13.8
樹脂添加剤	938	1,068	130	13.9
情報・電子化学品	297	364	67	22.7
機能化学品	522	567	44	8.6
食品	700	733	32	4.7
ライフサイエンス	714	818	104	14.6
その他	97	76	△ 20	△ 21.1
営業利益	289	349	59	20.5
化学品	203	293	89	44.2
樹脂添加剤	75	108	33	44.3
情報・電子化学品	76	119	42	55.8
機能化学品	52	66	14	27.1
食品	13	▲ 6	△ 20	—
ライフサイエンス	60	56	△ 3	△ 5.7
その他	11	5	△ 6	△ 52.2

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

化学品事業（樹脂添加剤）

◆ 売上高

（単位：億円）

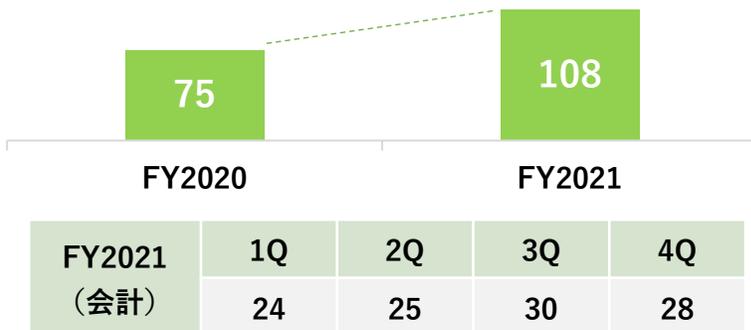
13.9%



◆ 営業利益

（単位：億円）

44.3%



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前期）

- ・ E V 関連用途で「難燃剤」の採用が拡大し、自動車関連製品の売上高は前期を上回った。
- ・ 東南アジアの環境規制強化を追い風に、環境貢献製品「重金属フリー安定剤」の販売拡大。

◆ 自動車

堅調

核剤

伸長

難燃剤、光安定剤

◆ 建材・インフラ

好調

塩ビ用安定剤、重金属フリー安定剤

◆ 食品包装・医療

堅調

透明化剤

◆ プラスチック製品全般

堅調

酸化防止剤

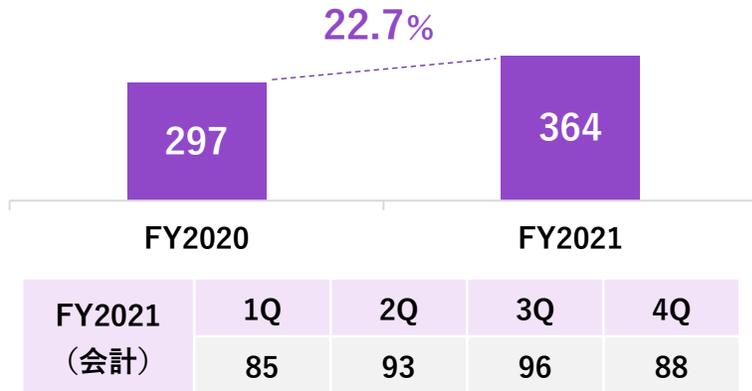
営業利益の主な要因（対前期）

数量
45億円為替
8億円決算期統一
△ 13億円価格バランス
△ 7億円

化学品事業（情報・電子化学品）

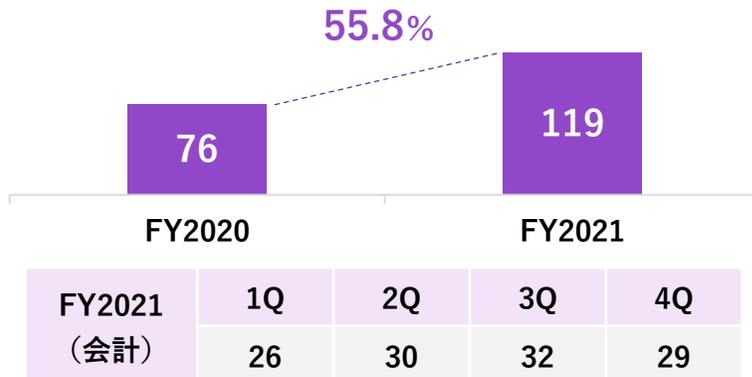
◆ 売上高

（単位：億円）



◆ 営業利益

（単位：億円）



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前期）

- ・ 5G通信やIoT化の加速を背景に、先端DRAM向け高誘電材料の販売が好調。
- ・ TV等の巣ごもり需要一巡もパネル生産は高水準を維持し、ディスプレイ関連材料の販売が軒並み好調。

◆ 半導体

好調

先端リソグラフィ用途 光酸発生剤
 先端DRAM向け 高誘電材料（新製品）
 NAND向け 製品

◆ ディ스플레이

好調

光学フィルム向け 光硬化樹脂
 カラーフィルター向け 光重合開始剤
 ディ스플레이用 エッチング薬液

営業利益の主な要因（対前期）

数量

32億円

製造原価他

5億円

為替

3億円

化学品事業（機能化学品）

◆ 売上高

（単位：億円）

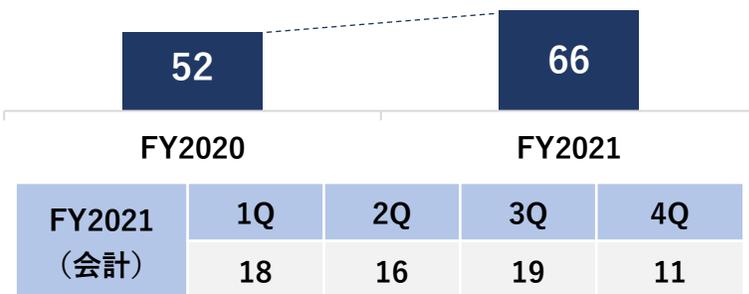
8.6%



◆ 営業利益

（単位：億円）

27.1%



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前期）

- ・ 車載用電子部品の接着用途で「エポキシ樹脂接着剤」の販売が拡大、自動車関連製品の売上高は前期を上回った。
- ・ 国内外で建築塗料や粘・接着剤向けに環境貢献製品「反応性乳化剤」の販売が好調。

◆ 自動車

好調

エンジンオイル用潤滑油添加剤、
タイヤ向け スチールコード伸線潤滑剤
特殊エポキシ樹脂、エポキシ樹脂接着剤

◆ 建築塗料・食品包装ラベル

好調

水性粘・接着性樹脂向け 反応性乳化剤

◆ 一般工業用

堅調

プロピレングリコール類

◆ 化粧品

低調

界面活性剤

営業利益の主な要因（対前期）

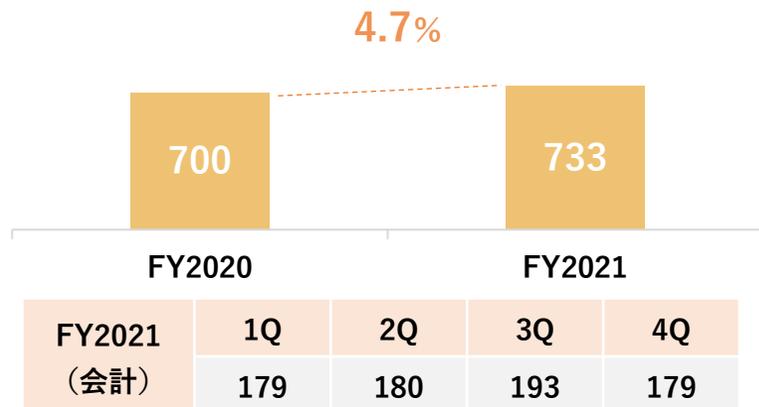
数量
18億円

製造原価他
6億円

価格バランス
△ 8億円

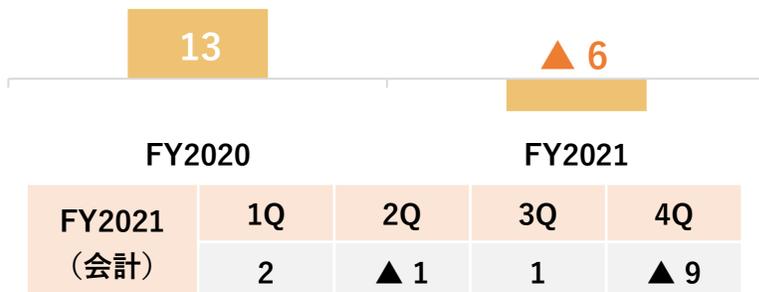
◆ 売上高

(単位：億円)



◆ 営業利益

(単位：億円)



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因 (対前期)

- ・ アジア各国での人流抑制策の影響により海外販売が伸び悩むも、国内の菓子パン需要回復と価格改定もあり、マーガリン、ショートニング類の販売が堅調。
- ・ 食品ロス削減に貢献する環境貢献製品「マーベラス」シリーズの販売が順調に拡大。

◆ 製パン、製菓

堅調 マーガリン、ショートニング、フィリング類

伸長 機能性マーガリン「マーベラス」シリーズ

◆ 洋菓子・デザート

好調 ホイップクリーム

営業利益の主な要因 (対前期)

価格バランス
△ 34億円

為替
△ 2億円

製造原価他
15億円

ライフサイエンス事業（日本農薬）

◆ 売上高

（単位：億円）

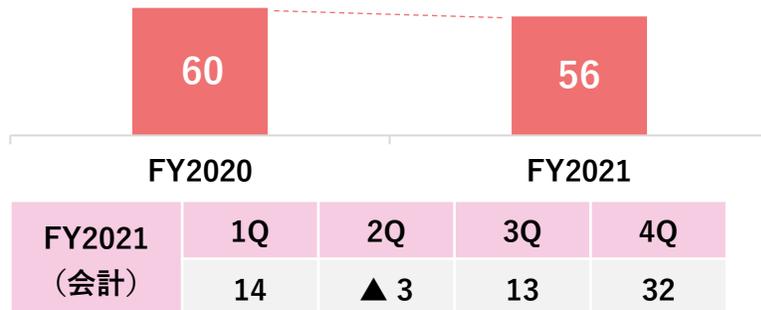
14.6%



◆ 営業利益

（単位：億円）

△ 5.7%



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前期）

- ・国内でコルテバ社製品の販売を開始し、国内の売上高は前期を上回った。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響から来院患者数が低迷し、外用抗真菌剤「ルリコナゾール」の販売が低調。

◆ 農薬

堅調

国内

好調

北米、中南米、欧州、アジア

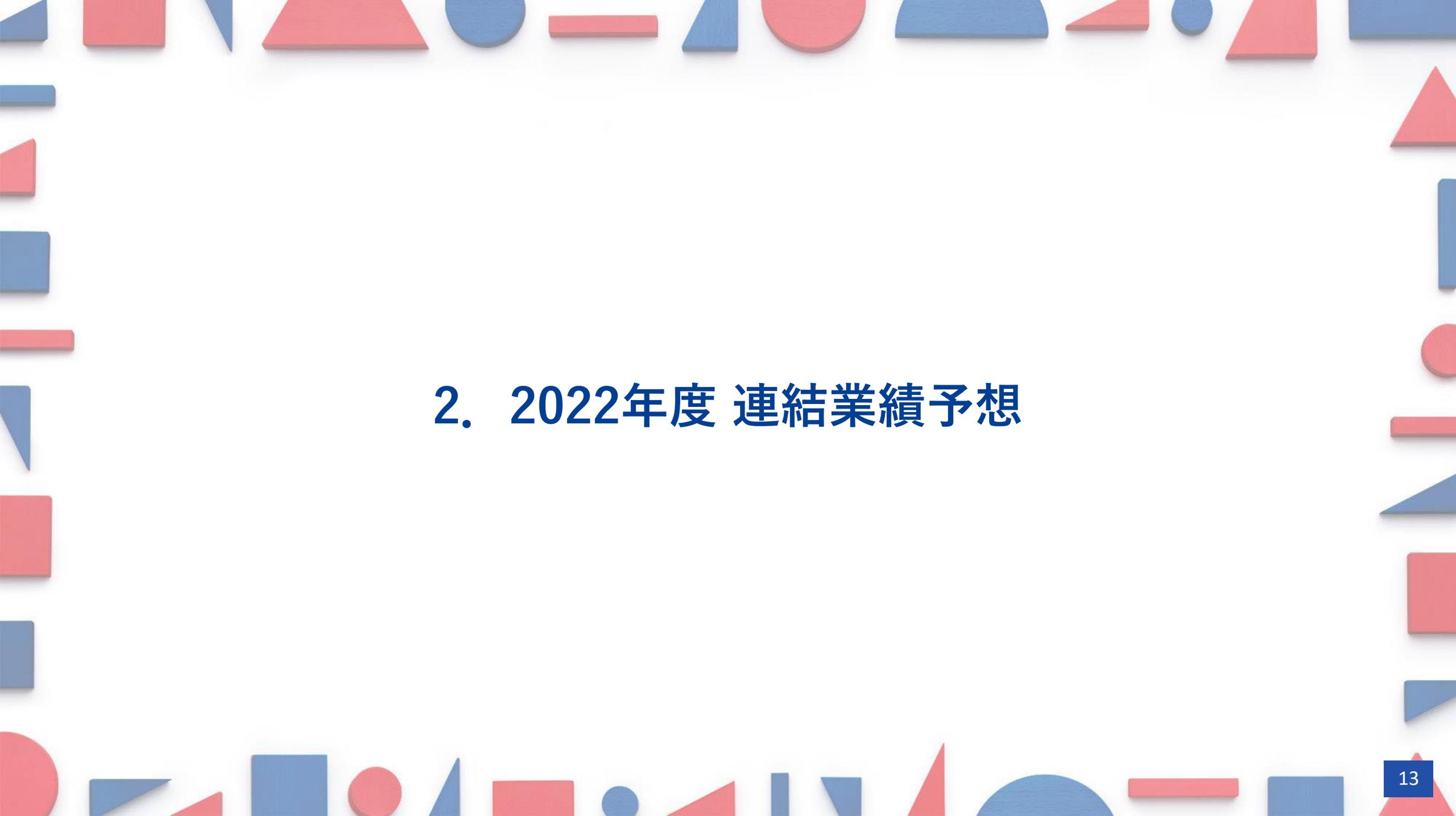
◆ 医薬品

低調

爪白癬分野
外用抗真菌剤「ルリコナゾール」

営業利益の主な要因（対前期）

固定費他
△ 15億円価格バランス
△ 3億円為替
8億円数量
6億円

A decorative border consisting of various geometric shapes in red and blue, including triangles, squares, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the page.

2. 2022年度 連結業績予想

世界経済

コロナ禍からの回復継続も、米中経済の減速とインフレの進行が圧迫要因

市場トレンド

セグメント	マーケット	2021年度 FY20⇒FY21	2022年度 FY21⇒FY22	関連製品
化学品	自動車	UP	→	樹脂添加剤（添加剤、可塑剤、塩ビ用安定剤）
	建材	→	→	機能化学品（潤滑油添加剤、特殊エポキシ樹脂、塗料用添加剤、一般工業用薬剤）
	電子デバイス	→	→	情報・電子化学品（半導体材料、光酸発生剤、光硬化樹脂、重合開始剤）
	化粧品	FLAT	→	機能化学品（化粧品原料、工業薬品）
	手洗い・消毒用品	DOWN	→	機能化学品（界面活性剤）
食品	量販店・コンビニ （パン・菓子・デザート）	→	→	食品（マーガリン、ショートニング、ホイップクリーム、フィリング）
	観光・外食産業 （土産菓子ほか）	→	→	
ライフサイエンス	農業	→	→	農薬（水稲用殺虫剤・殺菌剤、園芸用殺虫剤・殺菌剤、除草剤）

2022年度 連結業績予想①

2022年度 連結業績予想

(単位：億円)

	2022年度			2021年度 実績	増減	増減率 (%)
	上期 (予想)	下期 (予想)	通期 (予想)			
売上高	1,930	2,130	4,060	3,630	429	11.8
営業利益	156	214	370	349	20	5.9
経常利益	156	213	369	357	11	3.2
当期利益	98	122	* 1 220	* 2 237	△ 17	△ 7.3
1株利益 (円/株)	95.1円	118.4円	213.6円	230.2円	△ 16.6円	
配当金 (円/株)	35円	35円	70円	70円	0円	

		2022年度上期の前提	2021年度実績
為替	円/\$	114.00	112.42
	円/€	130.00	130.55
ナフサ	円/KL	57,000	56,625

* 1：税金・税効果の調整による
マイナス分を織込。

* 2：連結子会社における
不動産売却益：+ 1.5億円含む。

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示



2022年度 連結業績予想（セグメント別）

2022年度 連結業績予想

（単位：億円）

	上期予想 (a)	下期予想 (b)	通期予想 (a)+(b)	前年度実績 (c)	増減 (a)+(b)-(c)	増減率 (%)
売上高	1,930	2,130	4,060	3,630	429	11.8
化学品	1,110	1,137	2,247	2,001	245	12.3
樹脂添加剤	590	603	1,193	1,068	124	11.6
情報・電子化学品	200	222	422	364	57	15.8
機能化学品	320	312	632	567	64	11.3
食品	405	432	837	733	103	14.1
ライフサイエンス	390	523	913	818	94	11.5
その他	25	38	63	76	△ 13	△ 17.9
営業利益	156	214	370	349	20	5.9
化学品	139	158	297	293	3	1.2
樹脂添加剤	47	48	95	108	△ 13	△ 12.3
情報・電子化学品	60	76	136	119	16	14.3
機能化学品	32	34	66	66	△ 0	△ 0.2
食品	2	8	10	▲ 6	16	—
ライフサイエンス	15	44	59	56	2	3.6
その他	0	4	4	5	△ 1	△ 29.9

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

『ADX 2023』
配当方針

適切な還元を総合的に勘案し安定配当の維持を基本とする考え方のもと、
配当性向 30%以上維持

	中間	期末	年間	前年度比	配当性向 (%)
2022年度予想 (2022/5/13)	35円	35円	70円	0円	32.8
2021年度実績	28円	42円	70円	22円	30.4

配当「率」と「額」の双方を重視し、業績向上による配当の継続的な引き上げに努めていく

直近のトピックス

2022年5月23日

「買収防衛策」の非継続（廃止）を発表

株主の皆様のご意見

買収防衛策に関する近時の動向

当社を取り巻く経営環境の変化

廃止

（本年6月の定時株主総会をもって期間満了・非継続）

2022年5月10日

合併会社「関東珪曹硝子」の解散を発表

関東珪曹硝子

ケイ酸ソーダガラス、コロイダルシリカ等の生産・販売

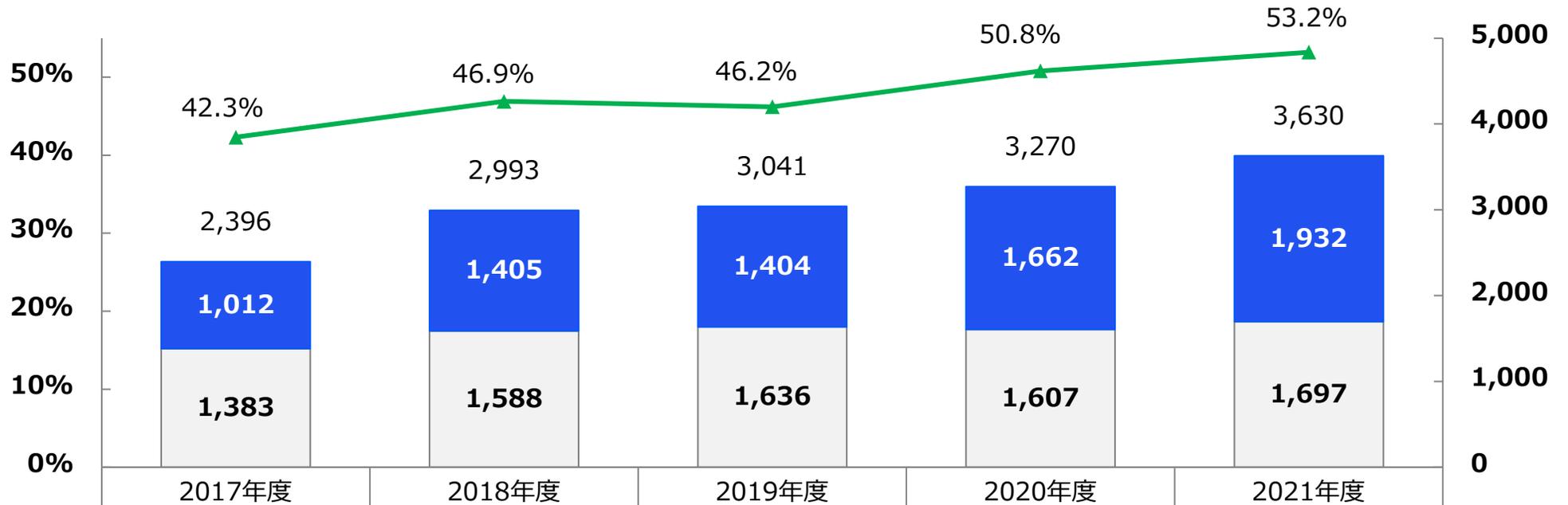
2021年2月 出資会社3社で解散合意
（ADEKA、日本化学工業、富士化学）

2022年4月 資産・負債の整理が完了

2022年8月 **清算終了**（予定）

ご参考 | 海外売上高

(単位：億円)



■ 海外売上高	1,012	1,405	1,404	1,662	1,932
□ 国内売上高	1,383	1,588	1,636	1,607	1,697
▲ 海外売上高比率	42.3%	46.9%	46.2%	50.8%	53.2%
売上高	2,396	2,993	3,041	3,270	3,630

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

A decorative border consisting of various geometric shapes in red and blue, including triangles, squares, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the page.

3. 中期経営計画『ADX 2023』進捗状況

基本方針

新しい社会環境に対応する経営基盤へ変革し、利益を重視した持続的な成長を目指す



* AIV : ADEKA Innovative Value (社会の期待に応える価値創出)

基本戦略



基本戦略を支える基盤



経営目標と初年度の実績

		2021年度実績 (中計 初年度)	2023年度 (中計 最終年度)
財 務 指 標	営 業 利 益	349億円	350億円
	R O E	9.9%	9%
設 備 投 資 額		146億円／年	500億円／3カ年
配 当 性 向		30.4%	30%以上維持
年 間 配 当		(実) 70円／1株	

経営目標の見直しに向けて数値を精査中。2022年度 第1四半期決算発表時を目処に公表予定。

営業利益目標に対する進捗状況（セグメント別）

前提条件【為替】
107円/US \$,119円/€

	2023年度 (最終年度目標)
営業利益	経営目標 350
化学品	260
樹脂添加剤	84
情報・電子化学品	110
機能化学品	66
食品	35
ライフサイエンス	54
その他	12

2021年度 実績 (初年度)	進捗率 (%)
349	99.8
293	112.9
108	129.0
119	108.2
66	100.2
▲ 6	—
56	105.5
5	47.6

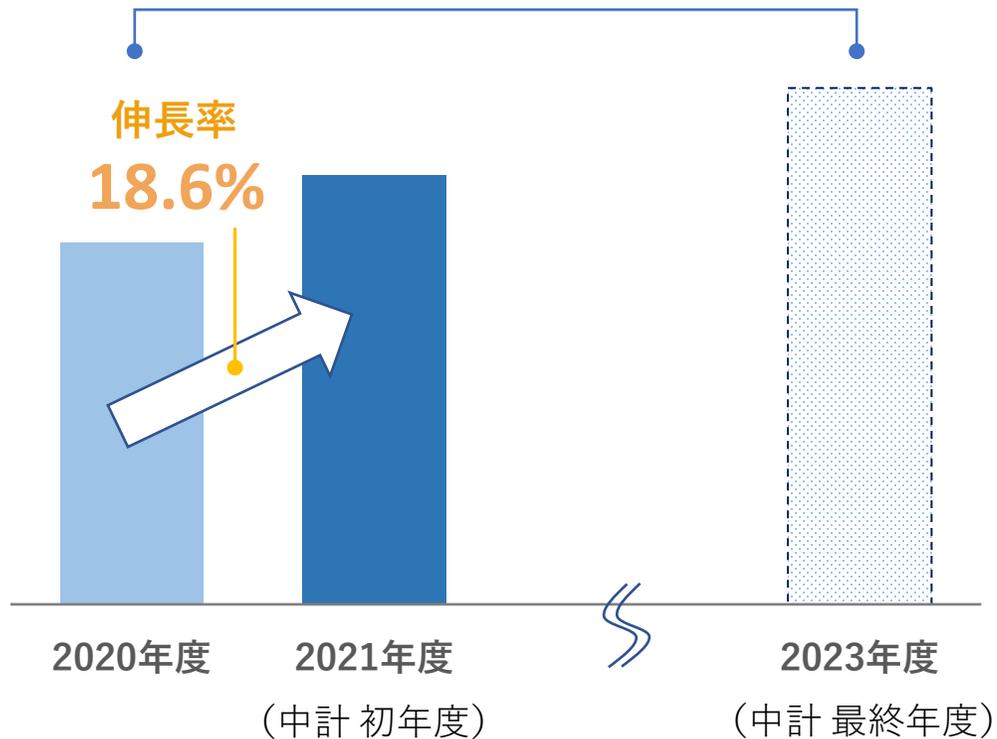
□ = 目標水準に到達した項目 (億円)

2022年度 業績予想 (2年目)	進捗率 (%)
370	105.7
297	114.2
95	113.1
136	123.6
66	100.0
10	28.6
59	109.3
4	33.3

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

戦略製品（売上高）

目標 CAGR **12%以上**
(2020年度 対 2023年度)



計画を上回った製品（一例）

樹脂添加剤

産業用機械

高機能可塑剤

情報・電子化学品

半導体

ALD材料（高誘電材料等）

機能化学品

建築・インフラ

水系コーティング材料

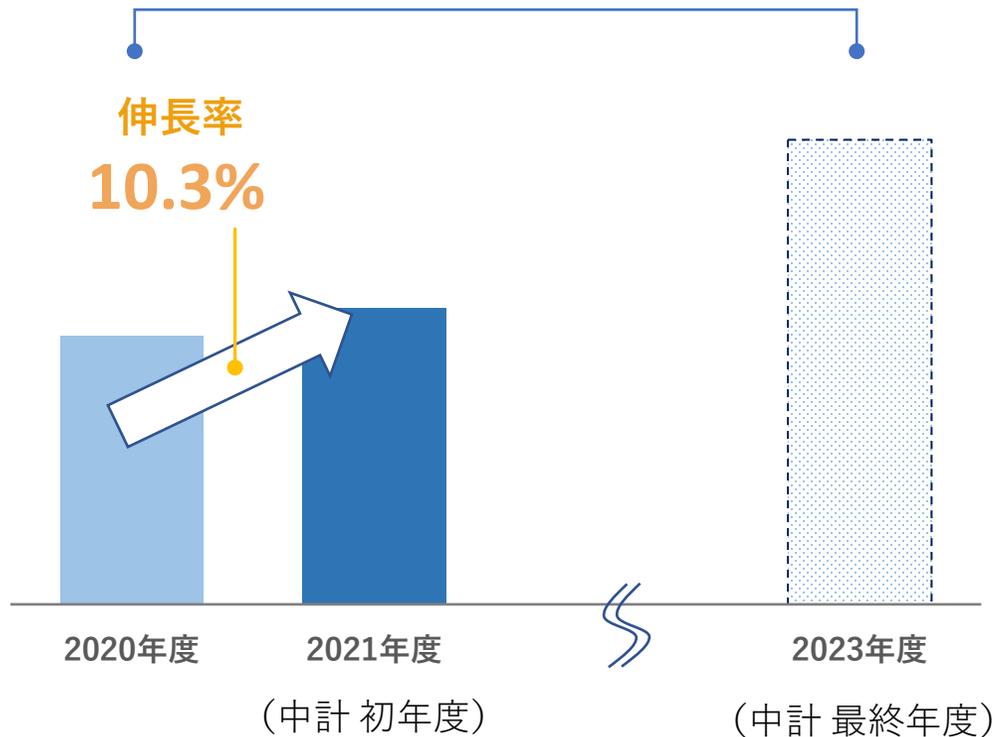
ライフサイエンス

農業

チョウ目用殺虫剤

新製品（売上高）

目標 CAGR **20%以上**
(2020年度 対 2023年度)



計画を上回った製品（一例）

食品

製パン・製菓

機能性マーガリン

「マーベラス」シリーズ

おいしさ持続
消費期限延長効果

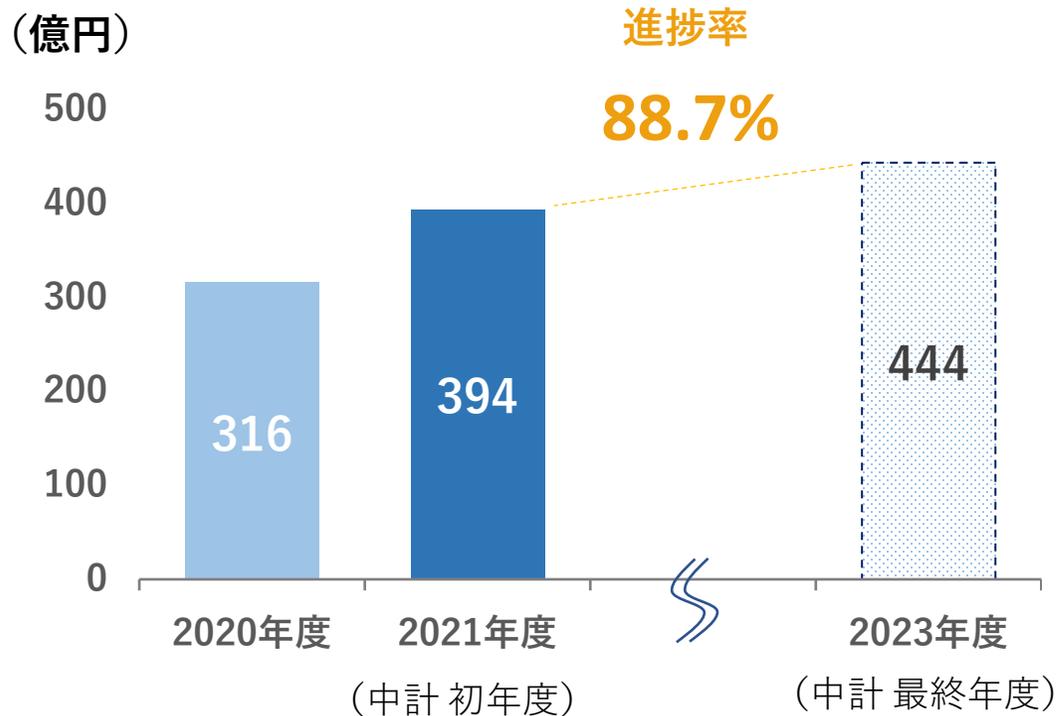
生産効率向上

食品ロス削減

労働力不足解消

環境貢献製品（売上高）

目標 **444億円**（2020年度比 1.4倍）



計画を上回った製品（一例）

樹脂添加剤

イントメッセント系難燃剤

環境貢献

大気環境保全

（プラスチックの難燃性を高め、火災時の煙・有毒ガス発生を抑制）

食品

R S P O*等 認定製品

環境貢献

自然環境の保護、生態系の保全

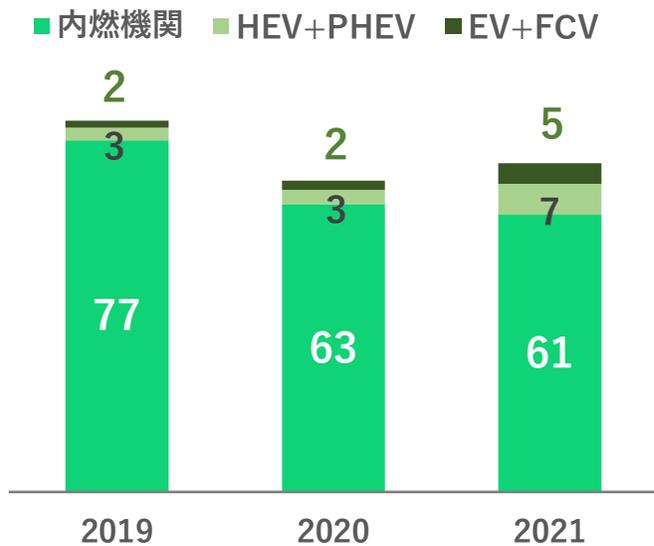
*Roundtable on Sustainable Palm Oil：持続可能なパーム油のための円卓会議

自動車①

市場動向

- ✓ 2021年：前年比5%増（回復）
- ✓ 2022年：半導体不足の影響懸念

◆ 世界の自動車生産台数推移
(百万台)



* MarkLines

モビリティの進化に促応し、
次世代自動車に不可欠な材料を提供・拡大していく

現在の主な自動車関連材料（一例）

環境負荷低減／快適性・安全性の向上

車体軽量化	自動車部材	核剤、光安定剤 酸化防止剤、難燃剤
		構造用接着剤
電装化 (自動運転等)	ワイヤーハーネス	塩ビ用安定剤
	車載用電子機器	エポキシ樹脂接着剤
燃費向上	エンジンオイル	潤滑油添加剤

自動車②

● 車体軽量化（自動車部材の樹脂化）



▶ 樹脂の高機能化

- ・ 軽くて強い
- ・ 熱や光に対する安定性が高い
- ・ 長寿命 etc.

● 電動化（x EV）



▶ 発火時の安全性確保

樹脂添加剤

車体軽量化（バンパーなど外内装部材に使われるポリオレフィン向け添加剤）

核剤 アデカスタブ NAシリーズ

- 2021年度上期の自動車生産回復が寄与し、**米国を中心に販売拡大**

米国での開発強化、販売地域拡大：**中南米、中国、中東**

樹脂添加剤

プラスチックに難燃性を付与（有害物質やCO、煙発生を抑制）

イントメッセント系難燃剤 アデカスタブ FPシリーズ

- 海外でのハロゲン系難燃剤の規制や臭素等の価格高騰により代替需要拡大、EV化に伴う車重軽量化の流れも後押しとなった

ハロゲン系難燃剤の代替需要獲得、**家電・EV用途他での販売強化**

自動車③

● 自動運転に求められる技術

センシング

- ・イメージセンサー
- ・ミリ波レーダー
- ・レーザー ほか

ECU*

- ・駆動制御
- ・ブレーキ制御 ほか

▶ 電子部品の高精度接着・接合による安全性の向上

* ECU：エレクトロニックコントロールユニット

● 燃費向上（エンジンオイル）

ガソリン車 ICE*

ハイブリッド車 HEV,PHEV

▶ 省燃費性能を高める燃料添加剤

* ICE (internal-combustion engine)：内燃機関

機能化学品

車載カメラモジュール等の接着・接合（超速硬化エポキシ樹脂）

エポキシ樹脂接着剤 アデカレミロップシリーズ

- 自動車の次世代材料開発と実用化が進み、当社材料の販売も着実に拡大

- 採用処方拡大に向けた自動車部品メーカーへの提案強化
- 三重工場での増産投資を決定（営業運転：2023年度中を予定）

機能化学品

燃費向上、CO₂排出低減（エンジン内部の摩擦・摩耗を低減）

潤滑油添加剤 アデカサクラルーブシリーズ

- 自動車減産の影響を受けたが、為替と価格改定の効果もあり初年度計画を達成

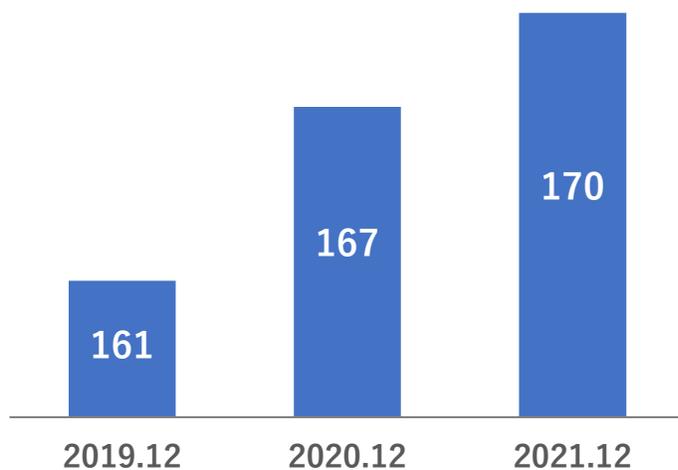
ハイブリッド車拡大をチャンスと捉え、米中での拡販に注力

市場
動向

- ✓ 2021年：前年比約15%増
- ✓ 2022年：上昇傾向

◆ 米国 住宅着工件数推移
(年率・季節調整済)

(万戸)



* 米 商務省公表データ

機能化学品

水系塗料・コーティングや粘性調整、食品包装の粘接着用途

反応性乳化剤 アデカリアソープシリーズ

- 新興国等でのVOC規制強化が追い風、
FDA認証を活かした提案で、**建築塗料向けに拡大**

欧米 + 中国、インド | 建築 + 食品接触用途で拡大

樹脂添加剤

塩ビ樹脂の劣化防止 (インフラ、自動車内装、住宅等)

塩ビ用安定剤 アデカスタブシリーズ

- タイでの重金属規制強化や、鉛・錫の価格高騰が追い風、
脱鉛・脱錫系安定剤の販売が拡大

北米、東南アジア、中東地域を中心に販売拡大

半導体

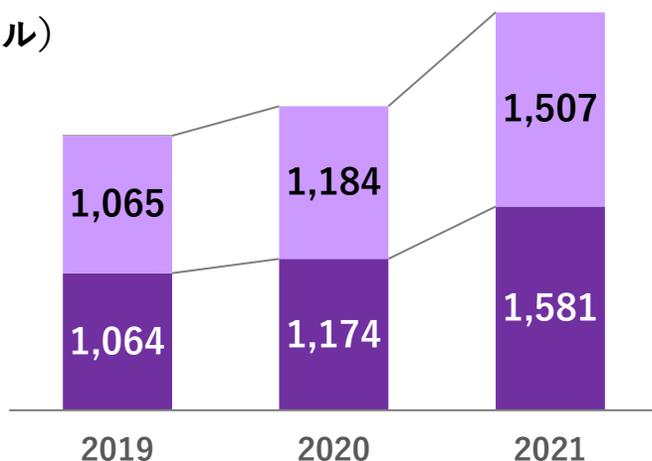
市場 動向

- ✓ 2021年：前年比18%伸長
- ✓ 2022年：成長トレンド継続

◆ 世界 半導体市場規模統計

■ メモリ ■ ロジック

(億ドル)



* WSTS(World Semiconductor Trade Statistics) 統計資料

情報・電子化学品

半導体メモリ（DRAM、NANDフラッシュ）等の成膜用途

高誘電材料 アデカオルセラシリーズ

- 先端半導体メモリ向けを中心に販売拡大

- 世界No.1シェア維持（拡大）、次世代材料の開発
- 台湾に先端ロジック半導体向け材料の新プラントを建設中
(営業運転：2024年4月予定)

情報・電子化学品

最先端のフォトリソグラフィ工程（回路形成）

光酸発生剤 アデカアークルズシリーズ

- EUV露光プロセス向けの販売が順調に拡大
新規採用獲得もあり、**先端領域（ArF、EUV）でのシェア拡大**

千葉工場での**増産投資**を実行中（営業運転：2023年度中予定）

食品

新ブランド
2022年4月販売開始



食品

プラントベースフード デリプランツシリーズ

「おいしさ」と「使いやすさ」を両立した業務用PBF食材

高濃度オーツミルク

プラント チーズクリーム

プラント ホイップクリーム

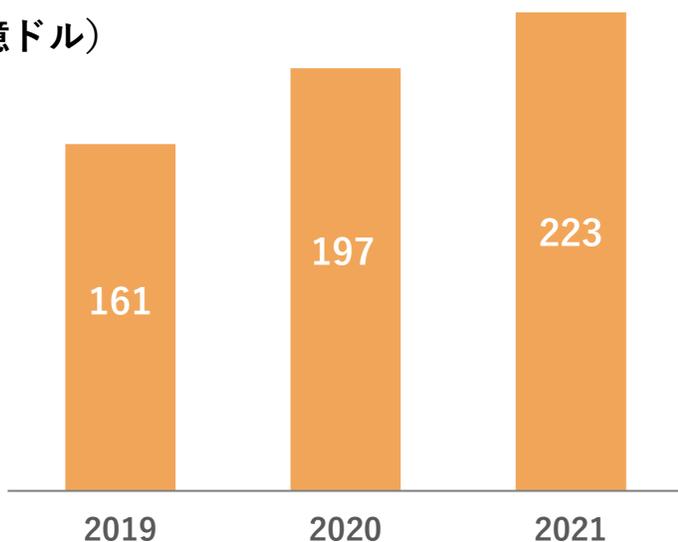
プラント マーガリン

市場動向

- ✓ 2021年：緩やかに上昇傾向
- ✓ 今後：21-28年度CAGR 13.3%

◆ 世界 代替乳市場規模推移

(億ドル)



* Fortune Business Insights

✓ **おいしい・使いやすい**

手軽に「おいしいPBF」に

✓ **健康**

低コレステロール、低脂質

✓ **安心・安全**

RSPO認証パーム油使用、トランス脂肪酸低減

新たな価値

環境負荷低減 **健康・予防**

食の多様性 **市場の拡大**

持続可能な食生活

原料に左右されない
ビジネスモデル

- **外食・中食企業、PBFベンチャー企業**を中心に提案強化

メニュー開発、PR強化とラインナップ拡充に注力

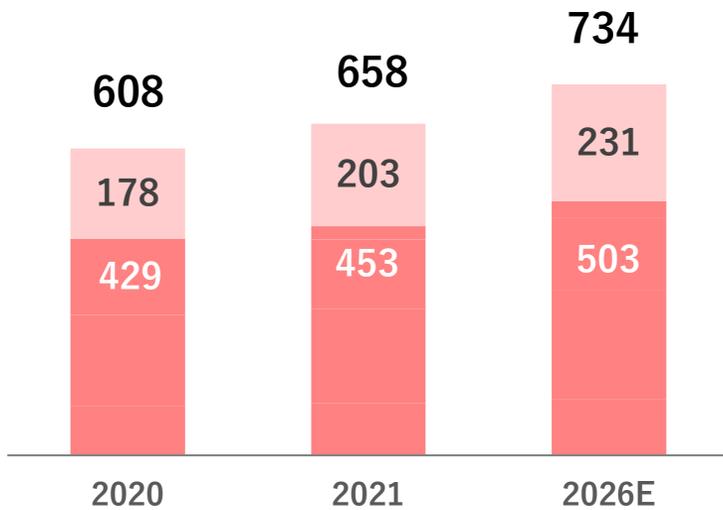
市場動向

- ✓ 2021年：世界的に増加傾向
- ✓ 今後：26年に21年比11.5%増

◆ 世界 農薬市場規模推移

(億ドル)

Asia Pacific



* Agbio Investor

ライフサイエンス

新規水稲用殺虫剤「オーケストラ」



病害虫

有用昆虫



水稲の害虫であるウンカ類に優れた防除効果を発揮

水稲農家の食料生産に貢献

農薬登録取得、製造設備建設に着手

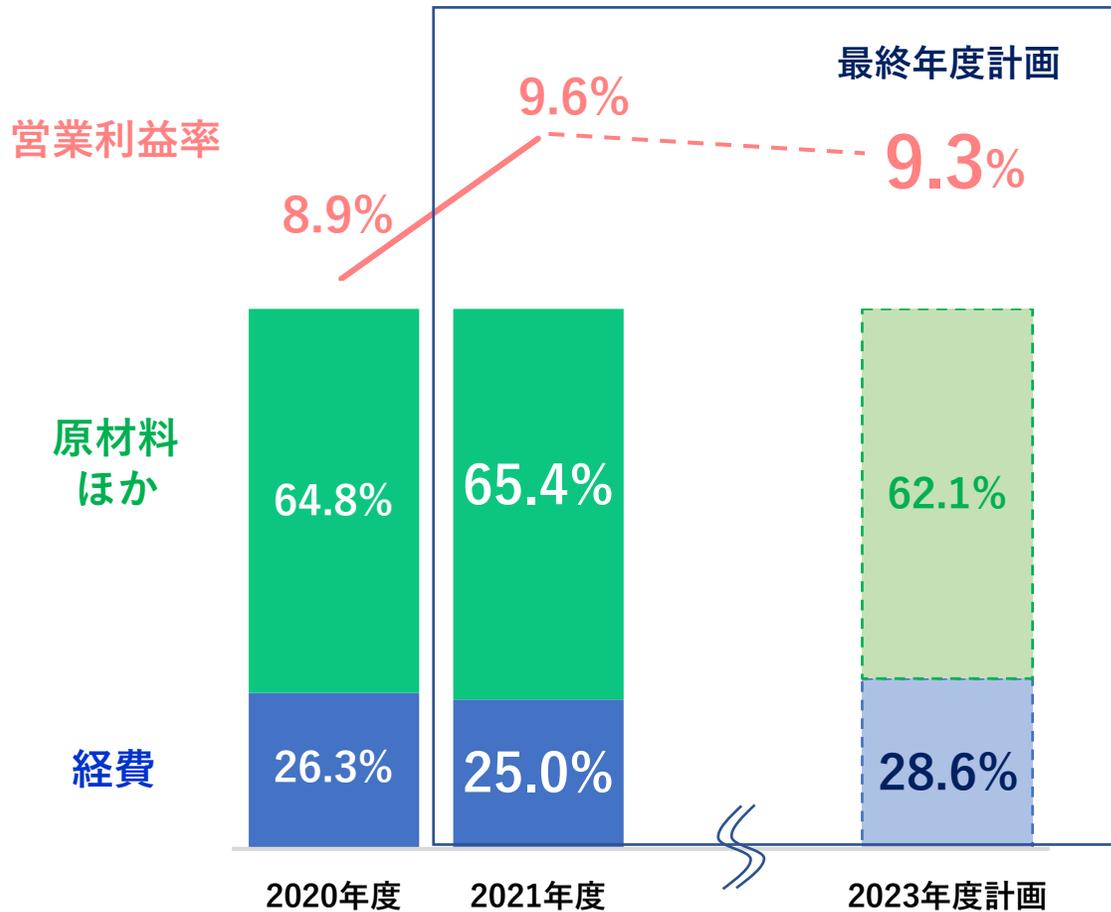
▶ 雨期作（2022年6月頃）から販売開始予定

インド

目標 売上高 **60億円***

*インドにおけるピーク時売上高：2030年～

トータルコストの適正管理、足腰の強い収益構造へ



ADX 2023 初年度（2021年度）

グローバル購買の推進

物流倉庫等の共同利用・共同配送

・ A D E K A グループ内



販管費等の固定費圧縮

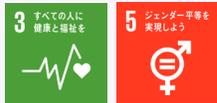
工場での製造効率化

成長ドライバーとして、4つの分野で新製品開発と事業化を推進

新製品開発



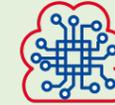
ライフサイエンス



環境



エネルギー



次世代ICT



■ 風力発電材料

社会課題

再生可能エネルギーへの転換

風車ブレードの大型化
= 「発電効率の向上」による
風力発電の利用率向上

開発品

高配向FRP

(繊維強化プラスチック)

強い

軽い

早い

風車ブレードの、
「大型化」「長寿命化」を実現

成形が



● グループガバナンスの強化

機関変更・取締役



監査等委員会設置会社に移行

社外取締役比率：**35.2%**

※2022年3月末時点 取締役17名中 6名
(うち、女性1名)

新ガバナンスコード対応



ガイドライン改定

「ADEKAグループ
コーポレートガバナンス・ガイドライン」

開示強化



TCFD*に賛同表明
気候変動関連の開示をスタート

* TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures) : 気候関連財務情報開示タスクフォース

基本戦略「グループ経営基盤の強化」

● 人権・人財

「人権方針」策定

ADEKAグループ人権方針

ADEKAグループの経営理念である「新しい潮流の変化に鋭敏であり続けるアグレッシブな先進企業を目指す」「世界とともに生きる」には、個々の多様な価値観を尊重し合い、共に発展していくという思いが込められています。

私たちは、その理念に基づき、企業活動のあらゆる場面において、全てのステークホルダーの人権を尊重するという社会的責任を果たし、公平公正で差別や偏見のない、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

「健康経営宣言」発出

— ADEKAグループ健康経営宣言 —

ADEKAグループは、「社員一人ひとりが会社の大切な財産である」と考え、健康の維持向上と安全にいきいきと働くことが出来る職場環境づくりに取り組んでいきます。

3

すべての人に健康と福祉を

5

ジェンダー平等を

実現しよう

8

働きがいも

経済成長も

2021年4月
株式会社ADEKA
代表取締役社長
城詰 秀尊

(大規模法人部門)

「健康経営優良法人2022」認定

2022
健康経営優良法人
Health and productivity

● 財務基盤強化 グループキャッシュの効率化

2021年度

キャッシュ・プーリングを見据えた、
親子ローン制度導入・拡大

ADEKAグループ内でキャッシュを管理・運用し、負債圧縮

カーボンニュートラル実現

オールA D E K Aでアイデアを結集し、

2050年：カーボンニュートラルを目指す

2030年：CO₂ 2013年度比 **46%**削減 (Scope 1+2)

(1) 事業活動に伴うG H G*排出量削減

エネルギー

省エネ推進、再エネへの転換促進

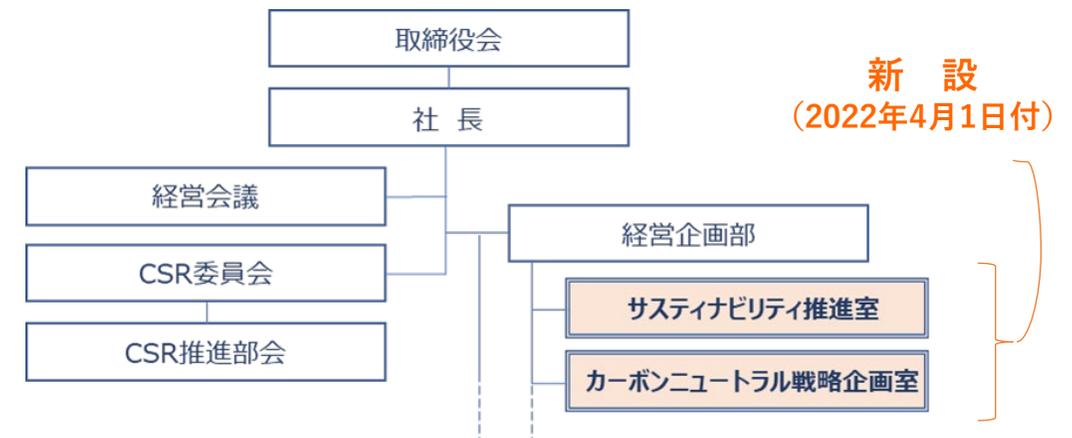
事業変革

(2) 技術・製品の創出によるG H G削減貢献

- サプライチェーン全体におけるG H G排出量の精査
- 持続可能な原料調達の推進
- 物流最適化、環境に配慮した物流の推進

* G H G (greenhouse gas) : 温室効果ガス

カーボンニュートラル推進に向けた組織体制



設備投資計画

樹脂添加剤

UAE

ワンパック顆粒添加剤の
設備増強

情報・電子化学品

台湾

先端ロジック半導体向け材料の
新プラント建設

樹脂添加剤

アメリカ

塩ビ用安定剤の設備増強

日本

情報・電子化学品

千葉工場

先端 フォトレジスト向け光酸発生剤など
半導体周辺材料の増産投資

機能化学品

三重工場

エポキシ樹脂接着剤の設備増強

ライフサイエンス

インド

水稲用殺虫剤の設備増強

設備投資

計画 **500億円** (3カ年)

(億円)

500

投下ベース

146

2023年度

(中計 最終年度)

2021年度

(中計 初年度)

ご参考 | 売上高 (セグメント別)

前提条件【為替】
107円/US\$, 119円/€

	2023年度 (最終年度目標)
売上高	3,800
化学品	2,078
樹脂添加剤	1,007
情報・電子化学品	441
機能化学品	630
食品	814
ライフサイエンス	890
その他	88

2021年度 実績 (初年度)	進捗率 (%)
3,630	95.5
2,001	96.3
1,068	106.1
364	82.7
567	90.1
733	90.1
818	92.0
76	87.2

□ = 目標水準に到達した項目 (億円)

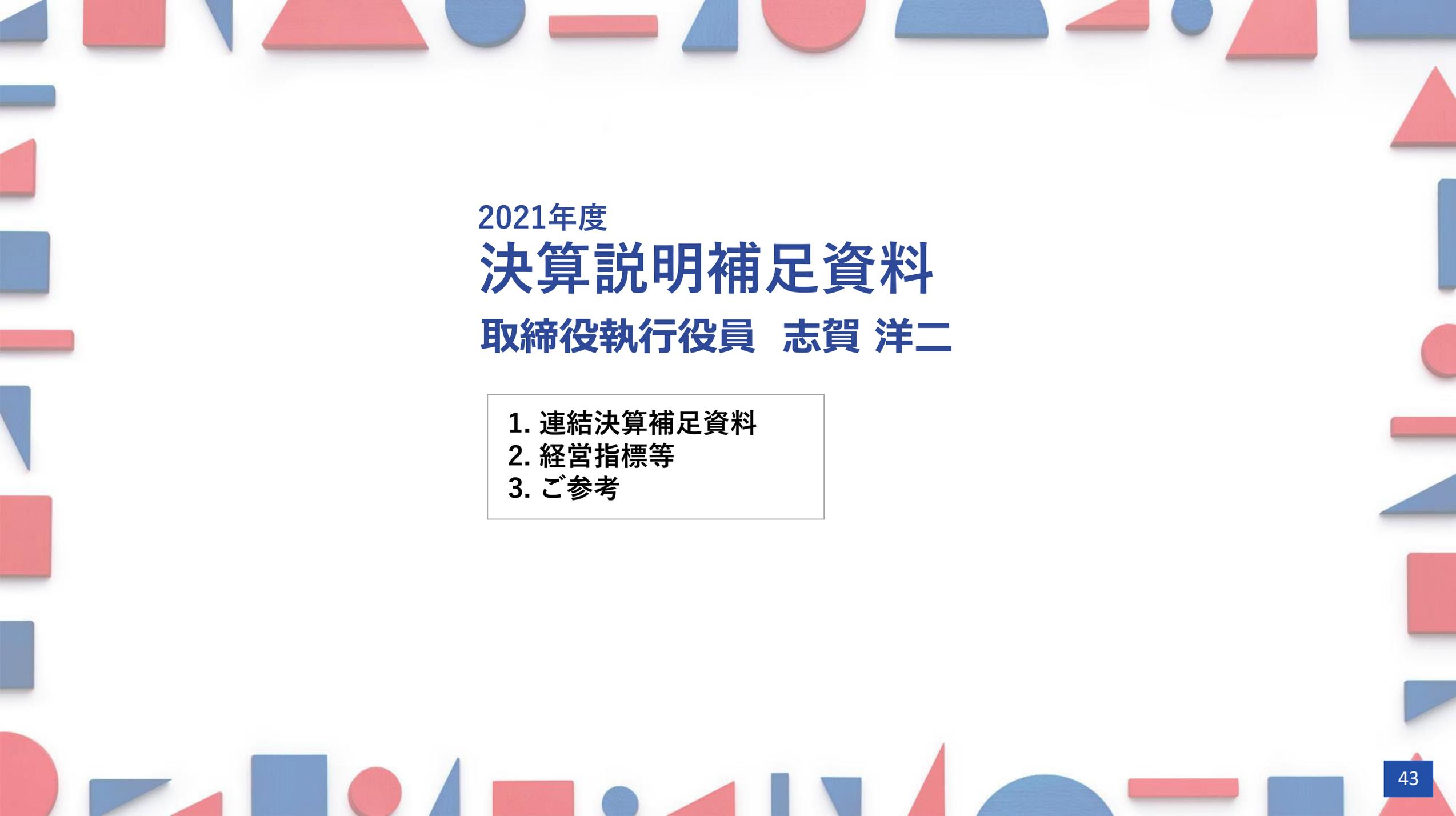
2022年度 業績予想 (2年目)	進捗率 (%)
4,060	106.8
2,247	108.1
1,193	118.5
422	95.7
632	100.3
837	102.8
913	102.6
63	71.6

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

The logo features a stylized letter 'A' on the left, composed of a red upper half and a blue lower half. To the right of the 'A' is the word 'DEKA' in a bold, red, italicized sans-serif font. The entire logo is centered horizontally.

ADEKA

Add Goodness



2021年度

決算説明補足資料

取締役執行役員 志賀 洋二

1. 連結決算補足資料
2. 経営指標等
3. ご参考

1-1 連結貸借対照表

(単位：億円)	21/3月末	22/3月末	増減		21/3月末	22/3月末	増減
流動資産	2,555	2,938	383	負債	1,661	1,784	122
現金及び預金	842	842	0	流動負債	1,072	1,148	75
受取手形及び売掛金等	910	1,004	93	固定負債	588	635	46
棚卸資産	697	960	263	純資産	2,714	2,968	253
その他	104	130	26	株主資本	2,120	2,301	180
固定資産	1,821	1,814	△ 6	資本金	229	230	0
有形固定資産	1,189	1,193	4	資本剰余金	200	201	1
無形固定資産	161	168	6	利益剰余金	1,694	1,882	187
投資その他の資産	470	452	△ 17	自己株式	△ 4	△ 12	△ 8
				その他の包括利益累計額	159	197	38
				非支配株主持分	434	469	34
資産合計	4,376	4,753	376	負債・純資産合計	4,376	4,753	376

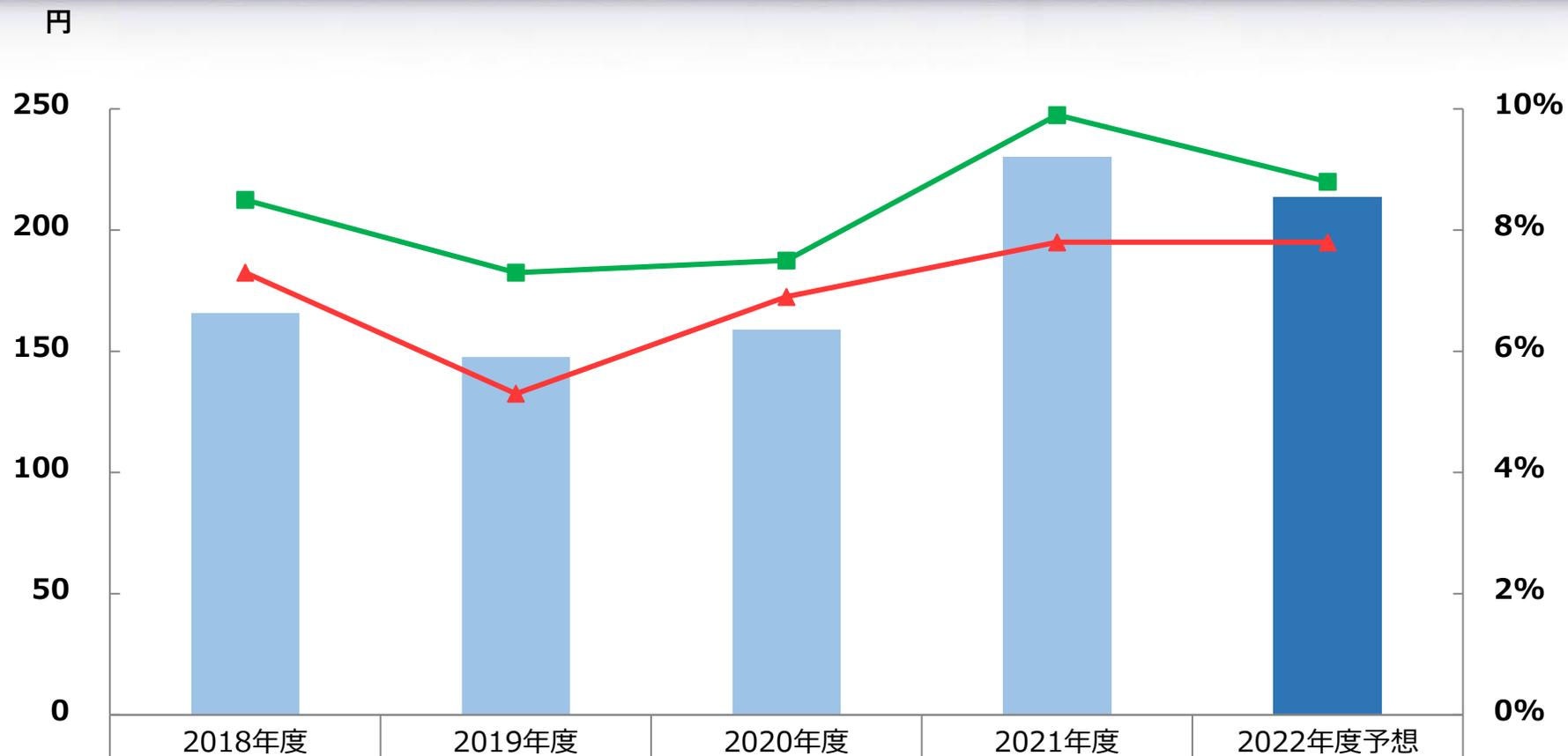
注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

1-2 キャッシュフロー計算書 (要約)

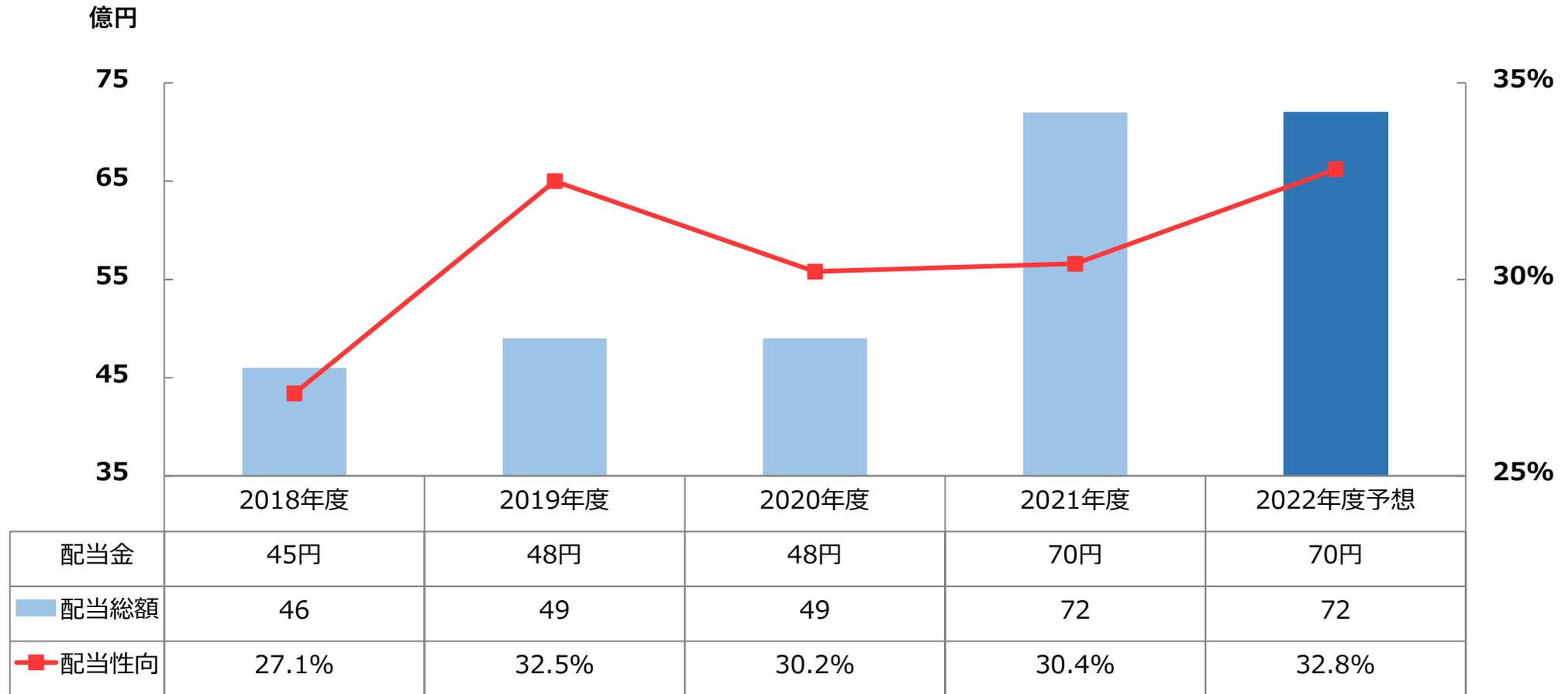
(単位：億円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	368	213
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 141	△ 113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 65	△ 118
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	24
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	172	6
現金及び現金同等物の期首残高	608	821
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	39	—
現金及び現金同等物の期末残高	821	827

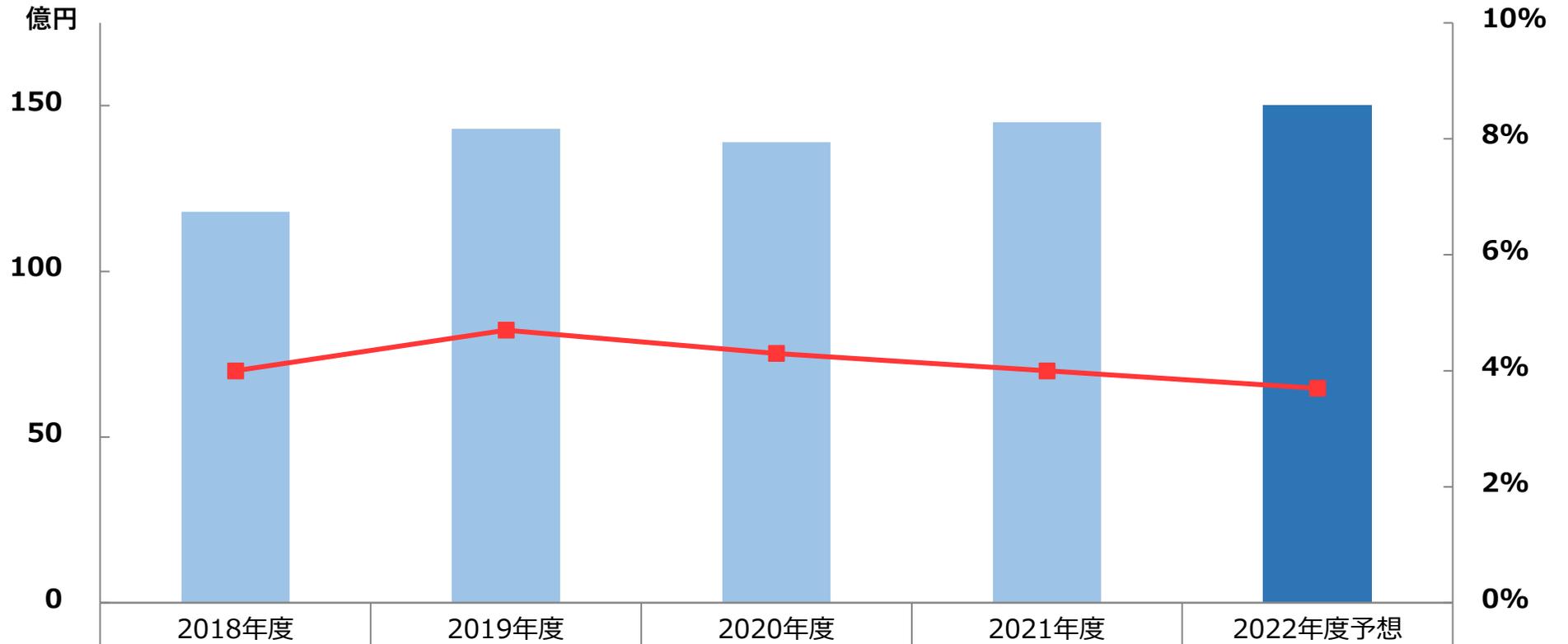
注) 金額は億円未満を切り捨てて表示



■ EPS (1株当り当期純利益)	165.8円	147.7円	159.0円	230.2円	213.6円
■ ROE (自己資本当期純利益率)	8.5%	7.3%	7.5%	9.9%	8.8%
▲ ROA (総資産経常利益率)	7.3%	5.3%	6.9%	7.8%	7.8%

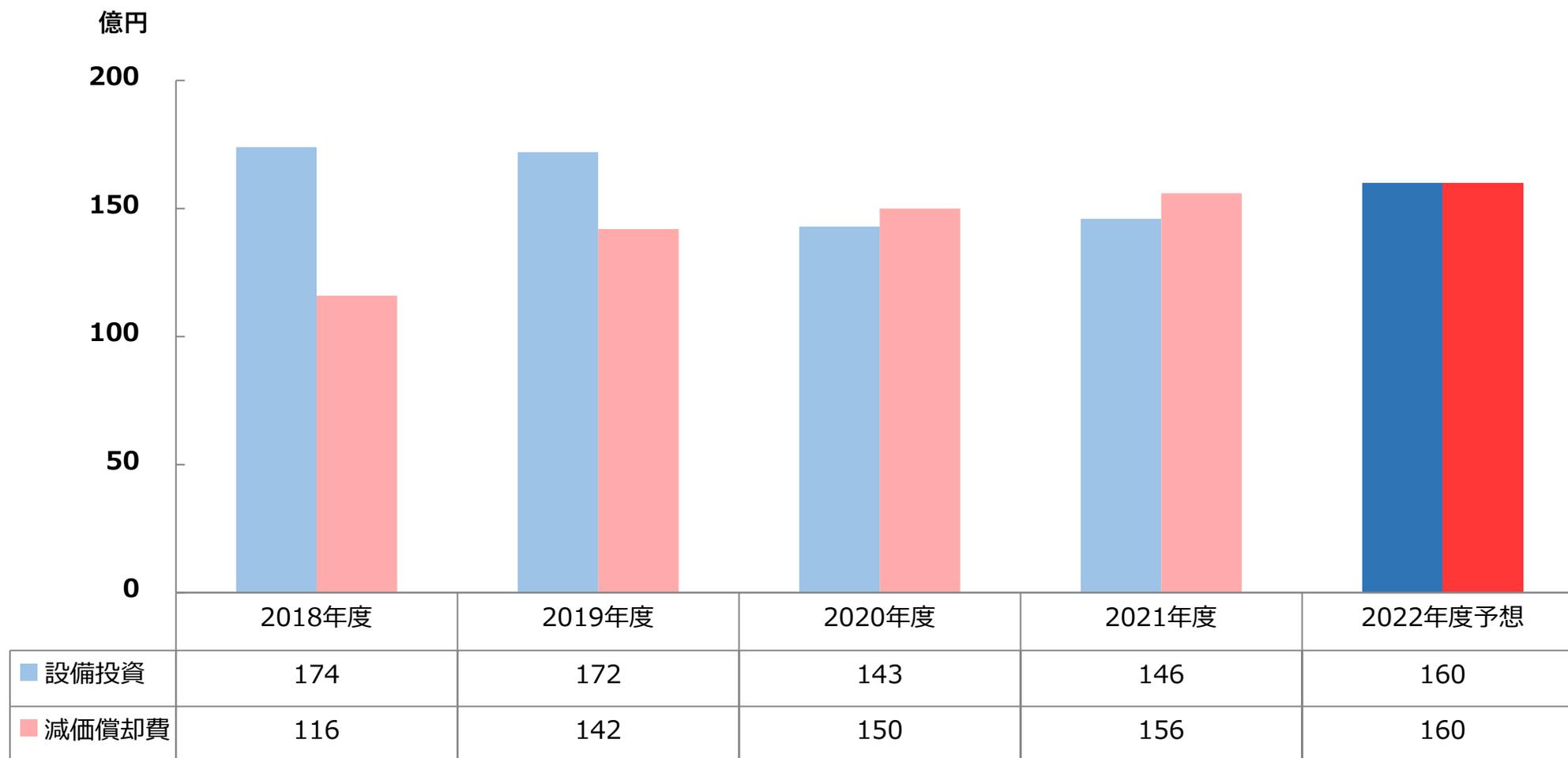


注) 配当総額は億円未満を切り捨てて表示



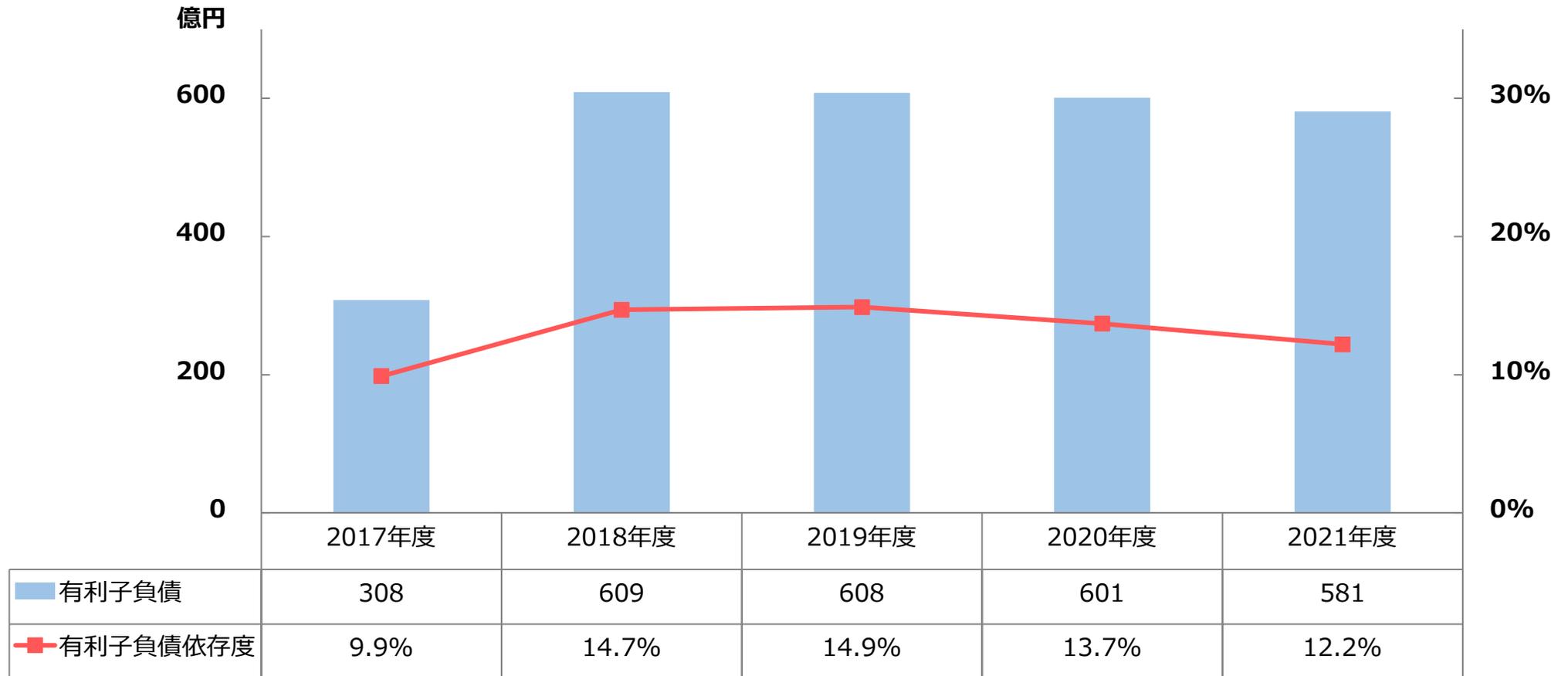
■ 研究開発費	118	143	139	145	150
■ 売上高研究開発費比率	4.0%	4.7%	4.3%	4.0%	3.7%

注) 研究開発費は億円未満を切り捨てて表示



注) 設備投資、減価償却費は億円未満を切り捨てて表示

2-5 有利子負債



注) 有利子負債は億円未満を切り捨てて表示

3-1 単独・連結子会社の決算概要 (2021年度)

■ 単独
■ 連結

(単位：億円)

単独決算				
	2020年度	2021年度	増減	増減率(%)
売上高	1,262	1,428	165	13.1
営業利益	120	145	25	21.5
経常利益	161	213	51	31.8
当期純利益	123	166	42	34.5
1株当たり純利益	119.2	160.5		

国内 (11社)				
	2020年度	2021年度	増減	増減率(%)
売上高	840	869	28	3.4
営業利益	14	15	1	9.1

日本農薬 (10社)				
	2020年度	2021年度	増減	増減率(%)
売上高	715	819	103	14.5
営業利益	69	66	△3	△4.9

海外 (18社)				
	2020年度	2021年度	増減	増減率(%)
売上高	1,564	1,838	273	17.5
営業利益	96	130	34	36.2

連結調整 (消去他)		
	2020年度	2021年度
売上高	△1,112	△1,324
営業利益	△10	△9

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

3-2 連結子会社概要（国内16社①）

セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
化学品	ADEKAケミカルサプライ(株)	104百万円	100.00 (間接所有5.57)	化学製品の販売、金属加工油等の開発、製造、販売
化学品	ADEKAクリーンエイド(株)	140百万円	100.00	業務用厨房用洗剤、工業用洗剤等の開発、販売
化学品	オキシラン化学(株)	600百万円	51.00	エポキシ系可塑剤等の製造、販売
食品	ADEKA食品販売(株)	42百万円	100.00	製菓・製パン用食用加工油脂、その他食品原料等の販売
食品	(株)ヨンゴー	18百万円	92.64	製菓・製パン業務用資材の卸売
食品	ADEKAファインフーズ(株)	50百万円	100.00	マヨネーズ類、油脂加工食品類、魚介類を使用した加工製品の製造、販売
食品	上原食品工業(株)	70百万円	100.00	フラワーペースト、餡類及びレトルト、調理食品の製造、販売
食品	(株)クラウン	10百万円	100.00	油脂類、製粉、香料など食品材料及び加工食品などの卸売

3-2 連結子会社概要（国内16社②）

セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
ライフサイエンス	日本農薬(株)	14,939百万円	51.00	農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料などの製造、販売
ライフサイエンス	(株)ニチノー緑化	160百万円	100.00 (間接所有100.00)	ゴルフ場用・家庭園芸用・緑化用薬剤の販売、芝・芝関連資材の販売、造園・芝生地的设计・施工など
ライフサイエンス	(株)ニチノーサービス	3,400百万円	100.00 (間接所有100.00)	農薬等の受託製造及び製造販売業、農薬等の保管・配送業務の請負、圃場・栽培管理の請負、不動産の管理業務など
ライフサイエンス	日本エコテック(株)	20百万円	100.00 (間接所有100.00)	農薬残留分析、化学物質の安全性試験など
ライフサイエンス	(株)アグリマート	50百万円	100.00 (間接所有100.00)	白蟻防除資材、防疫用殺虫剤等の販売など
その他	A D E K A 物流(株)	50百万円	100.00	当社物流の総元請、倉庫業、車輛等のリース
その他	A D E K A 総合設備(株)	130百万円	100.00	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス
その他	A D E K A ライフクリエイト(株)	65百万円	100.00 (間接所有20.00)	不動産の売買、仲介、管理、損保・生保代理業、OA機器職域販売、ビル・社宅等の管理運営

3-3 連結子会社概要（海外23社①）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
米国	化学品	ADEKA USA CORP.	100万USD	100.00	化学製品の販売
米国	化学品	AMFINE CHEMICAL CORP.	1,600万USD	60.00	樹脂添加剤の製造、販売
米国	化学品	AM STABILIZERS CORP.	850万USD	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤の製造、販売
米国	ライフサイエンス	NICHINO AMERICA, INC.	70万USD	100.00 (間接所有100.00)	米国における農薬の販売、普及、開発、登録など
イギリス	ライフサイエンス	NICHINO EUROPE CO.,LTD	3万£	100.00 (間接所有100.00)	欧州における農薬の製造、販売など
ブラジル	ライフサイエンス	SIPCAM NICHINO BRASIL S.A.	22,389万BRL	50.00 (間接所有50.00)	ブラジルにおける農薬の製造、販売など
ドイツ	化学品	ADEKA EUROPE GMBH	50万EUR	100.00	化学製品の販売
フランス	化学品	ADEKA POLYMER ADDITIVES EUROPE SAS	300万EUR	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤の製造、販売
中国	化学品	艾迪科（中国）投資有限公司	3,100万USD	100.00	化学製品の販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（上海）有限公司	2,050万USD	100.00	樹脂添加剤、機能性樹脂、電子材料等の製造、販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（常熟）有限公司	2,154万USD	50.00	樹脂添加剤の製造、販売
中国	食品	艾迪科食品（常熟）有限公司	2,300万USD	70.00	加工油脂、加工食品の製造、販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（浙江）有限公司	3,000万USD	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤など化学製品の製造、販売

3-3 連結子会社概要（海外23社②）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
台湾	化学品	長江化学股份有限公司	3,000万NTD	50.50	樹脂添加剤及び可塑剤等の製造、販売
台湾	化学品	台湾艾迪科精密化学股份有限公司	2億NTD	100.00	化学製品の製造、販売
台湾	ライフサイエンス	日佳農葯股份有限公司	4,000万NTD	57.00 (間接所有57.00)	農薬の製造、販売
インド	ライフサイエンス	NICHINO INDIA PVT. LTD.	385万INR	100.00 (間接所有100.00)	インドにおける農薬の販売、製造、輸出入、普及、開発など
韓国	化学品	ADEKA KOREA CORP.	150億WON	100.00	化学製品等の製造、販売
タイ	化学品	ADEKA FINE CHEMICAL (THAILAND) CO.,LTD.	3億5,000万THB	81.00	化学製品の製造、販売
シンガポール	化学品	ADEKA (ASIA) PTE.LTD.	80万USD	100.00	化学製品の販売
シンガポール	食品	ADEKA (SINGAPORE) PTE.LTD.	800 万SGD	90.00	加工油脂、冷凍パイ生地及び関連食品の製造、販売
マレーシア	食品	ADEKA FOODS (ASIA) SDN.BHD.	9,000万MYR	60.00	加工油脂の製造、販売
UAE	化学品	ADEKA AL OTAIBA MIDDLE EAST LLC	4,546万AED	49.00	樹脂添加剤の製造・販売、化学品等の販売

3-4 持分法適用会社概要

持分法適用会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
(株)コープクリーン	80百万円	46.88	石鹼、洗剤等の開発、販売
昭和興産(株)	550百万円	21.65	合成樹脂、化学品、産業資材、情報電材、環境関連製品の販売
AGRICULTURAL CHEMICALS (MALAYSIA) SDN. BHD.	205万MYR	24.18 (間接所有24.18)	マレーシアにおける農薬の製造、販売
SIPCAM EUROPE S.P.A.	3,694万EUR	20.00 (間接所有20.00)	欧州における農薬の製造、販売
NICHINO VIETNAM CO.,LTD	226億8,000万VND	100.00 (間接所有100.00)	ベトナムにおける農薬の製造、販売
<u>タマ化学工業(株)</u>	126百万円	31.07 (間接所有31.07)	有機合成化学品の製造・販売

注) 下線は2021年度から持分法適用範囲に追加

3-5 事業区分別主力製品

事業区分		主要製品	
報告セグメント	化学品事業	樹脂添加剤	ポリオレフィン用添加剤、塩ビ用安定剤・可塑剤、難燃剤、その他
		情報・電子化学品	高純度半導体材料、電子回路基板エッチング装置及び薬剤、光硬化樹脂、光開始剤、画像材料、その他
		機能化学品	エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹脂、界面活性剤、潤滑油添加剤、厨房用洗浄剤、化粧品原料、プロピレングリコール類、過酸化水素及び誘導品、水膨張性シール材、その他
	食品事業	マーガリン類、ショートニング、チョコレート用油脂、フライ・調理用油脂、ホイップクリーム、練込用クリーム、フィリング類、冷凍パイ生地、マヨネーズ・ドレッシング、機能性食品素材、その他	
	ライフサイエンス事業	農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料、その他	
その他	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス、物流業、倉庫業、車輛等リース、不動産業、保険代理業、その他		

この資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び種々の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。